

And side \$200 and unbalan with the \$100

評価版 クイック・インストールガイド

Platform Management



1

事前準備









Migration Manager for Active Directory(MMAD) をインストールする前の事前設定について

- 移行元ドメインと移行先ドメインにおいて、双方向の外部信頼を設定します。 最低でも片方向(移行元から移行先)の信頼関係が必要となります。
- ●移行元と移行先のDNSに条件付きフォワーダーを追加
- ●移行元へ接続するアカウトと移行先に接続するアカウントを準備します。 これらのアカウントにDomain Adminsの権限を追加します。
- ●移行サーバ(MMAD)にOSの最新バージョンのパッチを更新および移行元または移行先ドメインとして参加します。
- ●MMADをインストールするアカウントは、ローカルのAdministratorと移行元または移行先のドメインDomain Adminsの 権限を付与する必要があります。
- MMADをインストールするアカウントで、AD LDSのインストールおよびインスタンスを作成します。
- 移行元ドメインおよび移行先ドメインにおいて、SID フィルターの無効化 SIDフィルタの無効化も両方向に設定します。

例:

Netdom trust TrustingDomainName /domain:TrustedDomainName /quarantine:No /usero:domainadministratorAcct /passwordo:domainadminpwd

●移行元ドメイン、移行先ドメイン、移行サーバ、クライアントPCのOSにおいて、ファイヤーウォールを無効化(検証用)

権限の設定およびインストールについては、下記のマニュアルをご参照下さい。 **Migration Manager 8.15 – System Requirements and Access Rights** <u>https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents/preparing-</u> <u>migration/8.15/system-requirements-and-access-rights</u> **Preparing Migration 8.15 – Installation Guide** <u>https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents/preparing-migration/8.15/installation-guide</u>



MMADをインストールする前の事前設定について

移行対象のクライアントPCおよびファイルサーバについて:

- Resource Update を実施するクライアントPCは、事前にRemote Registryのサービスを開始(自動)する 必要があります。
- ●ワークステーション、サーバー、ルータ、およびファイアウォールの下記ポートが開かれていることを 確認します。 ポート番号「135」「137~139」



移行サーバのシステム要件(評価環境)

Migration Manager Console/AD-LDS/Resource Update/Directory Synchronization agent server x 1台

Platform (Dual Core CPU)	Intel x86
	AMD 64
	Intel EM64T
Memory (RAM)	8GBまたはそれ以上
Hard Disk Space	50GB またそれ以上
Operating System	Microsoft Windows Server 2019 (x64)
Additional Software	Microsoft .NET Framework 3.5 SP1/ Microsoft .NET Framework 4.0
	Active Directory Lightweight Directory Service (ADLDS - Role)



ソフトウェアのダウンロード

下記サイトの「無料トライアルをダウンロード」より、ダウンロードを行ってください。 <u>https://www.quest.com/jp-ja/products/migration-manager-for-</u> <u>active-directory/</u>











Windowsサーバー マネージャーより、AD LDS と.NetFlameworkを インストールします。



– 🗆 X
対象サーバー Q-MMAD003.source005d.com
たは機能をインストールできます。ドキュメントの共有や Web サイトの 、インストールする役割、役割サービス、または機能を決定します。 次の手順を実行します: 忍してください。 ている されている プログラムがインストールされている 50場合は、ウイザードを閉じて、それらの作業を完了してから、ウイザー
う た こさブ う



インストールの種類の選択	Q-MMAD003.s	対象サ- source005d.	-/(- com
開始する前に <u>インストールの種類</u> サーバーの選択 「 「 「 「 「 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ビューター、仮想コンビューター、 です。 ベストールして、仮想マシン ベー	またはオフ	ライン



☆ 役割と機能の追加ウィザード				÷		×
対象サーバーの選	訳			Q-MMAD003.so	对象サ- urce005d.s	-//- com
開始する前に インストールの種類 サーバーの選択	役割と機能をインストー ● サーバー ブールからサ ○ 仮想ハード ディスクタ	ルするサーバーまたは仮想ハ +ーバーを選択 から選択	ード ディスクを選択します。			
ジーハーの役割 機能 を手	サーハー ノール					
	名前 Q-MMAD003.sourc	IP アドレス e005 10.31.18.25	オベレーティング システム Microsoft Windows Serve	er 2019 Standard		
	1 台のコンピューターが見	つかりました				
	このページには、サーバー それ以降のリリースの W てデータ収集が完了して	マネージャーの [サーバーの追 findows Server を実行し いないサーバーは表示されま	1加] コマンドを使用して追加され; ているサーバーが表示されます。オフ にせん。	た、Windows Serve フライン サーバーや、新	er 2012 ま fたに追加	はたは 」され
		< i	市へ(P) 次へ(N) >	オンストール(1)	キャンセ	z]l







Active Directory ライ 幾能を追加しますか?	トウェイト ディレクトリ サ	-ビスに必要な
ctive Directory ライトウェイ 役割サービスまたは機能も・	イト ディレクトリ サービス をイン インストールする必要があります	ストールする前に、次 「。
▲ リモート サーバー管理ツー ▲ 役割管理ツール ▲ AD DS および / Windows [ツール] AD	ール AD LDS ツール PowerShell の Active Direc) LDS Snap-Ins and Comm	tory モジュール and-Line Tools
☑ 管理ツールを含める (存	∓在する場合)	
	186 ±E/D.12	til まいがわり





.Net Framework 3.5(.Net 2.0 および3.0 を含む)を選択します。

Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス (AD LDS) O-MMAD003.source005d.com アプリケーションデータ格納用のディレクトリを必要とするアプリケーションを使用する組織では、Active Directory ライト 開始する前に ウェイト ディレクトリ サービス (AD LDS) を使用できます。 AD LDS は非オペレーティング システム サービスを実行するので、 インストールの種類 ドメインコントローラー上への展開が不要です。非オペレーティングシステムサービスとして動作することにより、単一サー バー上で AD LDS の複数インスタンスを同時に実行できます。また、各インスタンスを個別に構成することにより、複数の サーバーの選択 アプリケーションにサービスを提供できます。 サーバーの役割 注意爭項: 楼能 AD LDS のインストール後に、AD LDS のホーム ページの (高度なツール) セクションから AD LDS セットアップ ウィザー AD LDS ドを起動することによって、AD LDS のインスタンスを作成できます。 電認 AD LDS の役割を削除する前に、コントロールパネルの「プログラムと機能」を使用し、以前にインストールした AD LDS インスタンスをすべて削除する必要があります。 6.5

<前へ(P)

次A(N)>

インストール(1)

キャンセル

X

対象サーバー

Ouesť

≧ 役割と機能の追加ウィザード

インストールオプ	ションの確認	対象サーバー Q-MMAD003.source005d.com
▲ 代替ソース パスを指定する	5必要がありますか?1つ以上のインストールの選択項目がインストール	、先サーバーにないソース ファイルです。サーバーは ×
開始する前に	選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をイ	シストールするには、[インストール]をクリックしてください。
インストールの種類	□ 必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する	
サーバーの選択 サーバーの役割	オプションの機能 (管理ツールなど) は、自動的に選択される のオプションの機能をインストールしない場合は、[前へ] をクリ	ため、このページに表示されている可能性があります。これら リックして、チェック ボックスをオフにしてください。
機能	.NET Framework 3.5 Features	
AD LDS	.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)	
確認	Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス	
	リモート・サーバー管理ツール	
	役割管理ツール	
	AD DS および AD LDS ツール	
	Windows PowerShell の Active Direct	ory モジュール
	AD LDS Snap-Ins and Command-Line	e Tools
	構成設定のエクスポート 代替ソース パスの指定	D





Active Directory ライト ウェイトディレクトリサービス と.Net Framework 3.5(.Net 2.0 および3.0 を含む)のインストールが完 了したことを確認します。





Windowsサーバー マネージャーより、Active Directoryライトウェイト ディレクトリサービスセットアップ を選択します。



Active Directory ライトウェイトディレクトリサービス セットアップ ウィザード



Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザードの開始

X

このウィザードでは、Microsoft Active Directory ライトウェイト ディレク トリサービス (AD LDS) をインストールします。

AD LDS は、簡単にインストールおよび展開できる強力なディレクトリサ ービスです。AD LDS はアプリケーションの専用データ ストアを提供します。 また、個々に構成および管理することができます。

続行するには、[次へ]をクリックしてください。





Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード X セットアップ オプション AD LDS がインストールされるたびに AD LDS インスタンスが作成されます。 一意のインスタンスを作成するか、または既存のインスタンスのレブリカをインストールすることができます。 インストールするインスタンスの種類を選択してください。 ●一意のインスタンス(A) このオプションを選択すると、既定の構成とスキーマパーティションを使用する新しい AD LDS インスタ ンスが自動的に作成されます。新しいインスタンスを既存のインスタンスでレプリケートすることはできま せん。 ○ 既存のインスタンスのレプリカ(R) このオプションを選択すると、別の AD LDS インスタンスからレプリケートされた構成とスキーマ パーティ ションを使用する新しい AD LDS インスタンスが作成されます。 レブリケートするアプリケーション パーティ ションを選択することもできます。 < 戻る(B) キャンセル NUT 次A(N)>



×

🔂 Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード

インスタンス名

インスタンス名は、この AD LDS インスタンスとこのコンピューター上のほかの AD LDS インスタンスとを区別するために使用されます。

このインスタンスの名前を入力してください。この AD LDS インスタンスの使用目的がわかるような名前を 選んでください。

インスタンス名(I):

instance1

例: Addressbook1

説明(D):

AD LDS インスタンス

AD LDS サービス名は、インスタンス名と製品名を組み合せて作成され、Windows のサービスの一覧に 表示されます。この際、ユーザーが入力した説明も表示されます。

AD LDS サービス表示名: instance1 AD LDS サービス名: ADAM_instance1 < 戻る(B) 次へ(N) × キャンセル ヘルブ







🔂 Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード

アプリケーションディレクトリパーティション アプリケーションディレクトリパーティションには、アプリケーション固有のデータが格納されます。



X

この AD LDS インスタンス用にアプリケーション ディレクトリ パーティションを作成しますか?

● アプリケーションディレクトリパーティションを作成しない(O)

インストールする予定のあるアプリケーションが、インストール時にアプリケーションディレクトリパーティションを作成 する場合、または後でアプリケーションディレクトリを作成する場合は、このオプションを選択してください。

○ アプリケーション ディレクトリ パーティションを作成する(Y)

インストールする予定のあるアプリケーションが、インストール時にアプリケーションディレクトリパーティションを作成しない場合は、このオプションを選択してください。有効なパーティション名は、このインスタンスに既に存在しない識別名です。識別名の例: CN=Partition1,DC=Woodgrove,DC=COM



AD LDS に関連付け	られたファイルを格納する	場所を指定してください。	
データ ファイル(D):			
C:¥Program Files¥	Microsoft ADAM¥inst	ançe1¥data	参照(O)
データ回復ファイル(A)):		
C:¥Program Files¥	Microsoft ADAM¥inst	ance1¥data	参照(W)



Activ	re Directory 34 (-) 14 (-)	109199-LA 29199	2 212-1-
?	選択されたアカウントには、サー ません。このアカウントに必要な	-ビスとして実行するためのアク 3アクセス許可を追加しますか	7セス許可があり ?
		(Y)/J£1	いいえ(N)



Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード

AD LDS 管理者 この AD LDS インスタンスに対する管理者特権を持つユーザーまたはグループを指定できます。



X

次のユーザーまたはユーザーグループに、AD LDS に対する管理者のアクセス許可を割り当てます。

現在ログオンしているユーザー(C): SOURCE005D¥administrator

AD LDS をインストールしているユーザーに、この AD LDS インスタンスに対する管理者のアクセス許可が割り当てられます。

〇次のアカウント(T)

選択されたユーザーまたはグループに、この AD LDS インスタンスに対する管理者のアクセス許可が割り 当てられます。このコンピューター、このコンピューターのドメイン、またはこのコンピューターのドメインによっ て信頼されている任意のドメインから、任意のユーザーまたはグループを選択することができます。

2010/2014	04)1		# 3	I.FL.
-				
	(三3/0)	2/2/NIX >	エヤン1711	A1.7



X

Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード

LDIF ファイルのインポート

LDIF (Lightweight Directory Interchange Format) ファイルからのデータを AD LDS アプリケーション ディレクトリ パーティションにインポートすることができます。

AD LDS サービスを特定の方法で構成するには、以下に一覧表示されている LDIF ファイルを1つまたは複数インポートしてください。

LDIF ファイル名	説明	^
MS-AdamSyncMetadata.LDF	ADAMSync メタデータスキーマ拡張です。ADAMSync 操作に必要で	
MS-ADLDS-DisplaySpecifier	AD LDS Display 指定子スキーマと表示指定子です。スナップイン操作	
MS-AZMan.LDF	AzMan 用 AD LDS スキーマ拡張です。	
MS-InetOrgPerson.LDF	AD LDS inetOrgPerson、ユーザー、関連クラスです。	
MS-MembershipTransitive.L.,	AD LDS のメンバーシップの推移性。	
MS-ParentDistname.LDF	ADLDSの親の識別名。	
MS-ReplValMetadataExt.LDF	AD LDS ReplValueMetaDataExt.	
MS-SecretAttributeCARs.LDF	AD LDS のシークレット属性制御アクセス権。	¥
<	>	

次八(N) >

キャンセル

ヘルプ

< 戻る(B)

Quest





Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス セットアップ ウィザード

LDIF ファイルのインポート

LDIF (Lightweight Directory Interchange Format) ファイルからのデータを AD LDS アプリケーション ディレクトリ パーティションにインポートすることができます。

AD LDS サービスを特定の方法で構成するには、以下に一覧表示されている LDIF ファイルを1つまたは複数インポートしてください。

LDIF ファイル名	説明	^
MS-AdamSyncMetadata.LDF	ADAMSync メタデータスキーマ拡張です。ADAMSync 操作に必要で	È
MS-ADLDS-DisplaySpecifier	AD LDS Display 指定子スキーマと表示指定子です。スナップイン操作	2
MS-AZMan.LDF	AzMan 用 AD LDS スキーマ拡張です。	
MS-InetOrgPerson.LDF	AD LDS inetOrgPerson、ユーザー、関連クラスです。	
MS-MembershipTransitive.L	AD LDS のメンバーシップの推移性。	
MS-ParentDistname,LDF	AD LDS の親の識別名。	
MS-ReplValMetadataExt.LDF	AD LDS ReplValueMetaDataExt.	
MS-SecretAttributeCARs.LDF	AD LDS のシークレット属性制御アクセス権。	¥
<	> · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

< 戻る(B) 次へ(N) >

ヘルブ

キャンセル

X



続行する前に、選択した項目	を見直して確認してください。	
選択:		
一意の AD LDS インスタンス	スをインストールします。	^
インスタンス名: instance1 コンピューターがこの AD LDS LDAP ポート: 389 SSL ポート: 636	・インスタンスに接続するために使うポート:	
AD LDS レプリケーションは M	Negotiate 認証を使用します。	
AD LDS データ ファイルの格	約場所:	v







03 移行サーバ Migration Manager for Active Directory(MMAD)の インストール



📕) 🖉 🔁 = 1	開く(O) () 管理者として 実行(A)			4	
ファイル ホーム 共有 き ← ← ↑ ↑	表示 互換性の不ラブルシューティング(Y) ロ- スタートにピン留めする(P) ロー 供 共有		5 ~	MMAD8-15の検索	• • • م
 オ クイック アクセス ニ デスクトップ ★ ダウンロード 	 ドリ アクセスを許可する(G) タスク パーにピン留めする(K) 以前のパージョンの復元(V) 	>	□ # 7 102/20 11:47 102/20 11:47 102/20 11:47	権理知 ファイル フォルダー ファイル フォルダー ファイル フォルダー	712
F#1X7F #	送る(N)	>	02/20 11:47	ファイル フォルダー	
New Screen Shots	切り取り(T) コピー(C)		02/20 11:47 02/20 11:47	ファイル フォルダー ファイル フォルダー	
Temp PC 3D オブジェクト	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)		02/20 11:47 02/20 11:47 02/20 11:47 02/20 11:47	ファイル フォルター ファイル フォルダー ファイル フォルダー ファイル フォルダー	
🕹 ダウンロード	プロパティ(R)		02/20 11:47	ファイルフォルター	
デスクトップ	อาสนเอานก	2020	02/26 5:08	アプリケーション	206 KB
 ※キュメント ※ビクチャ ※ビデオ ♪ ミュージック ※ローカルディスク(C:) ※DVDドライブ(D:) SSS 	autorun	2020	/02/20 9:58	セットアップ情報	2 KB
(イットリーク					>
13 個の項目 1 個の項目を選択	205 KB				

MMADのCDイメージから Autorunを右クリックし、 「管理者として実行」を選択 します。







🙀 Quest Migration Manager 8.15 Setup

JURST

×

Cancel

Welcome to the Quest Migration Manager 8.15 Installation Wizard

It is strongly recommended that you exit all Windows programs before running this Setup Program.

Click Cancel to quit the setup program, then close any programs you have running. Click Next to continue the installation.

WARNING: This program is protected by copyright law and international treaties.

Back

Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any portion of it, may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under law.

Next>

Quesť

MMADのインストール







提 Quest Migrat	ion Manager 8,15 Setup	8	-	×
User Informatio Provide inform	on nation that will be used to personalize your installation.	0	ue	st
<u>Full name:</u>	Windows ユーザー			=
Some features ra information.	equire valid licenses. Click Licenses to verify your license	[Licens	:es
			6	
	< Back Nex	t>	Can	cel



MMADのインストール





MMADのインストール

Quest Migra	ion Manager 8.15 Setup		-	×
User Information Provide information	on mation that will be used to pe	ersonalize your installation.	C	uest
<u>F</u> ull name:	Windows ユーザー			
Organization:	1			
Some features r information.	equire valid licenses. Click L	icenses to verify your licen:	se	Licenses
			6	





ここでは、下記2つのコンポーネントだけ選択します。

- Migration Manger for Active Directory
- Resource Updating Toolkit for PowerShell





🖟 Quest Migration Manager 8.15 Setup		×
Ready to Install the Application	Quest	-
Click Next to begin installation.	Ciuesi	-
Click Back to reenter the installation information or click Car	ncel to exit the wizard.	
< Bac	ck Next> Cancel	-



🙀 Quest Migration Manager 8.15 Setup

Quest

Quest Migration Manager 8.15 configuration has been completed.

Finish

Cancel

×

Click Finish to complete installation.

< Back

Quest

04 移行サーバ Migration Manager for Active Directory(MMAD)の 設定





Welcome

Welcome to the Open Project Wizard



Welcome	This wizard helps you set up a new migration project or connect to an existing project.
Configure AD LDS Project	Before you use the wizard, please ensure access to the following: - AD LDS
Set Auxiliary Account	 SQL Server, SQL Server Express or MSDE (only for Exchange migrations) Statistics Portal on an IIS server
Configure Statistics Portal	
Finish	This wizard can only be used for Active Directory to Active Directory migrations. For migration to Microsoft Office 365 use the <u>Migration Manager for Active Directory (Office 365)</u>
	To view the online help, press F1. To continue, click Next Help Back Next > Cancel
	Holp Maxes Oditor





Select Project

Please specify the server where AD LDS is installed. Then, either select a migration project already in the database or create a new one.

Welcome	AD LDS server: Q-MMAD003 Browse
Configure AD LDS Project	Port: 389
Set Auxiliary Account	Select a project
Configure Statistics Portal	O Use existing project:
Finish	Petrieve Project
	Create a new project Migration_Project
	Help < Back Next > Cancel

×





Set Auxiliary Account

Various Migration Manager components need to access the project database in AD LDS. Please specify the account that they will use for this purpose.



X

ローカルのAdministratorとDomain Adminsの権限を持ったユーザ指定します。

Welcome Configure AD LDS Project	Please specify Manager, and S database.	the account that migration agents, Resourc tatistics Portal will use to connect to the A	e Updating ND LDS project
Set Auxiliary Account	User name:	SOURCE005D¥Administrator	Browse
Configure Statistics Portal Finish	Password:	******** count does not have to have any particular k. The wizard will automatically grant the au d need in the project database.	privileges in the ccount the rights
		Help < Back Nex	kt > Cancel





Open Project Wizard Configure Statistics Portal The wizard will connect to the note that you should install th	e specified portal and configure it to be used with this project. Please he portal on an IIS server in this AD before you use this wizard.
Welcome Configure AD LDS Project Set Auxiliary Account Configure Statistics Portal Finish	Configure Statistics Port URL: Ues these credentials for portal configuration Current account User name: Password: Skip Statistics Portal configuration
	Help < Back Next > Cancel

ここでは、Statistics Portalをスキップします。





Finish

Please verify that you have entered all the settings correctly. After you click Finish the settings will be applied.



X



Create new project 'Migration_Project' on AD LDS server 'Q-MMAD003' using port 389.

The Directory Synchronization Agent, Resource Updating Manager and Statistics Portal will use the SOURCE005D¥Administrator account to

Skip Statistics Portal configuration.







Migration Manager for Active Directory

		Å	C	
	Δ	I		
1		ŝ		

No directory synchronization agents found. Please install at least one directory synchronization agent before configuring any migration or synchronization tasks.



×







Directory Synchronization Agentを ローカルヘインストールします。





🕘 Install Agent				>
Select <u>s</u> erver:				
Q-MMAD003				
	1	ок	Cancel	1





Quest Directory Synchronization Agent 8.15 Setup

X

Cancel

Quest

Welcome to the Quest Directory Synchronization Agent 8.15 Installation Wizard

It is strongly recommended that you exit all Windows programs before running this Setup Program.

Click Cancel to quit the setup program, then close any programs you have running. Click Next to continue the installation.

WARNING: This program is protected by copyright law and international treaties.

Barth

Unad orized reproduction or distribution of this program, or any portion of it, may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under law.

Next >





🔃 Quest Migration Manager	- D	× Directory Migrations
Project View Action Tools Help		
		右クリックし、 New
Migration Project (Migration_Project)	Directory Migration	
Besour New Source and Target D	Domain Pair	Source and larget
Tas Delegate		Domain Dair友選択しま
Refresh	F5 tory Migration	
-		9.0
	Agent Manager	
	All migration activity is performed by agents. To be able to perform a migration, you should install at least one agent on one of the computers in your network and associate it with the migration project. To install and manage agents, open the Agent Manager window.	
	Counte New Counter and Terrat Dennis Dain	
	To perform a new migration, you should create and configure the pair of source and target domains first. Click Create New Source and Target Domain Pair to specify the	
	source domain you want to migrate objects from and the target domain you want to migrate objects to and add a new domain pair.	
		4
	Project: 'Migration_Project' on Q-MMAD	003 //





🞇 New Domain Pair Wizard

Welcome to the New Domain Pair Wizard



Welcome	This wizard will help you specify the source and target domains to be synchronized and configure common settings for the jobs running within the					
Select Source Domain	domain pair.					
Select Target Domain						
Finish						
1 1						
In the						
100	To view the online help, press F1. To continue, click Next					
	Help Back Next > Cancel					





😭 New Domain Pair Wizard

Select Source Domain

Specify the source domain and the credentials to be used by the synchronization agent to connect to the domain.



Welcome	-	D <u>o</u> main or d	omain controller	name:		
Select Source Domain	D)	source005d.com				Browse
Select Target Domain Finish	1	A <u>c</u> count: <u>P</u> assword:	Administrator	@source005d.com		Browse
19714						
241-2-1			Help	< Back	Next >	Cancel















MMADの設定





🕵 Resource Updating Manager	– 🗆 ×		
Project Actions View Tools	Help		
B-1 Resource Updating	Coleontre		
Create Collection	Name Description	Console Name Selected Q-MMAD003 No Q-MMAD003 No	
	¢	4	

Collectionsを右リックし、 Create Collectionを 選択します。





reate Collection			0
Name and Description Specify a name for the collection and a	descriptive	comment for later	reference
Name:			
MigrationCollection01			
Description:			
		Next >	Cancel





Domain C	redentials	×
	The new domain credentials will take effect only for newly installed agents. To change the credentials for existing agents reinstall the agents.	5,
	OK キャンセノ	V





Domain Credentials

Specify the name of the domain where to process computers and the credentials of the account that resource updating agents will use in this domain.

X

administrator@source005d.com
domain¥user user@domain.local
9000000

移行元ドメイン、ユーザ、パス ワードを入力します。







今度は、Addを選択し、 移行先ドメイン、ユーザ、パス ワードを入力します。





🞼 Resource Updating Manager							- 🗆 X
Project Actions View Tools H	elp						
😤 🍇 📓 💐 🎲 Create Task 🔹 💣							
English Resource Updating	Compute	rs 🗿 Tasks	Chatras	Last status shange	Dataila	Agont Status	Operating outpath
MigrationCollection	Name	Domain Operation	Diatus		Details	HEER OLAUS	operating system
				2			
	1						



Thank you

